

【事業者用】

## 地球温暖化問題に関するアンケート調査へのご協力のお願い

貴事業所におかれましては、日頃より播磨町の環境行政に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

現在、国内において、集中豪雨や大型台風、猛暑などの50年や100年に一度といわれる気象現象が毎年のように発生し、大規模な災害につながっています。これらの異常気象は、温室効果ガスの増加による長期的な地球温暖化の進行が原因とされています。

こうした状況を受けて、本町においても脱炭素社会の実現を目指すため、地球温暖化対策に関する具体的な施策を示す「播磨町球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を令和7年度に策定する予定です。

このアンケート調査は、計画を策定するにあたり、事業者のみなさまが地球温暖化問題に関して日頃感じていることや、どのようなお考えをお持ちかをお伺いするものです。

なお、アンケート調査の対象者は、町内事業者のみなさまから無作為に100者を選ばせていただきました。また、アンケート調査結果は統計的に処理し、他の目的に使用することはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、アンケートへのご協力をお願いいたします。

令和7年7月 播磨町長 佐伯 謙作

### 回答期限・返送方法

- WEB回答もしくは調査票に回答を記入し、ご提出ください。
- 記入後の調査票は、同封の返信用封筒に入れて、ポストに投函してください。(切手は不要です。)
- WEB回答・調査票回答ともに 令和7年8月22日(金)までにご提出ください。

### ご記入にあたってのお願い

- 回答の記入は、質問項目に従って、ボールペンやサインペン等でご記入ください。
- 質問によっては、職場のみなさままで相談してご回答いただければ幸いです。
- 回答は、あてはまる番号に○をつけてください。  
(中には1つだけ選択するものと、複数選択するものがありますので、ご注意ください)
- 「その他」の項目を選ばれた場合は、( )の中に具体的な内容をご記入ください。

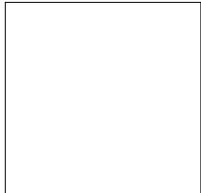
### 【アンケートに関するお問合せ先】

播磨町 住民協働部 産業環境課 TEL:079-435-2721(直通) FAX:079-435-1169

(裏面へ)

WEB でご回答いただく方に

- 本調査は、パソコンやスマートフォン等からご回答いただくことができます。以下の二次元コードから、アンケートのページにアクセスしてください。
- 各質問項目に従って、回答はあてはまる番号にクリック選択してください。  
(中には1つだけ選択するものと、複数選択するものがありますので、ご注意ください)
- 「その他」の項目を選ばれた場合は、( )の中に具体的な内容をご記入ください。
- 質問項目によっては、職場のみなさままで相談してご回答いただけますと幸いです。
- すべての質問に対して回答が終了しましたら、最後に送信ボタンをクリックしてください。
- WEB で回答した場合は、紙の調査票の返信は不要です。



二次元コードを読み取れない場合、下記の URL (アドレス) をご利用の  
ブラウザに入力してください。

## 【事業者用】 地球温暖化防止に関するアンケート調査票

### 1. 貴事業所の基本情報について

問1. 貴事業所の主な業種について、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 農林水産業	2. 建設業・鉱業	3. 製造業
4. 電気・ガス・熱供給業	5. 情報通信業	6. 運輸
7. 卸売業、小売業	8. 金融業、保険業	9. 不動産業、物品賃貸業
10. 学術研究、専門・技術サービス業	11. 宿泊業・飲食サービス業	12. 生活関連サービス業、娯楽業
13. 教育、学習支援業	14. 医療、介護、福祉	15. 複合サービス業(他に分類されないもの)
16. その他( )		

問2. 貴事業所の従業員数について、1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 1~5人	2. 6~20人	3. 21~50人
4. 51~100人	5. 101人以上	

問3. 貴事業所の形態について、あてはまる番号を1つ選んで番号に○を付けてください。

1. オフィス(自社保有)	2. オフィス(賃貸)	3. 店舗(自社保有)
4. 店舗(テナント)	5. 工場、作業所	6. 倉庫
7. その他( )		

### 2. 地球温暖化対策への取り組み状況について

問4. 貴事業所では、地球温暖化対策の経営取組をどのように位置づけていますか。あてはまるものすべての番号を選んでください。(複数回答可)

1. 重要なビジネス戦略のひとつである
2. 企業の社会的責任のひとつである
3. ビジネスリスクの低減につながる経営手法のひとつである
4. 地球温暖化に関する法規制等を遵守するもの
5. 位置づけられていない
6. その他( )

問5. 貴事業所では、地球温暖化対策に関する経営を実践していく上で重視する事項は何ですか。あてはまるすべての番号を選んでください。(複数回答可)

1. 経営責任者のリーダーシップ
2. 環境と経営の戦略的統合
3. 組織体制とガバナンスの構築
4. ステークホルダーへの対応
5. バリューチェーンマネジメントとトレードオフ回避
6. 持続可能な資源・エネルギーの利用
7. 重視している事項はない
8. その他( )

問6. 貴事業所では、地球温暖化による影響をどのように感じていますか？下表の項目ごとにあてはまるすべての番号を選んでください。(複数回答可)

1. 異常気象(洪水、浸水、猛暑など)による直接的な被害
2. 原材料・製品の調達コストの増加
3. 原材料・製品の調達困難(供給不安)の上昇
4. 生産活動・創業への影響(生産量減少、設備故障等)
5. インフラ(電力、交通など)の不安定化
6. 事業活動に伴うエネルギーコストの増加
7. 顧客ニーズの変化(環境配慮型製品・サービスへの需要転換)
8. 従業員の健康への被害(熱中症など)
9. 企業イメージへの影響(環境への配慮不足とみなされるなど)
10. 法的規制・政策の変化への対応負担
11. その他( )
12. 特に影響は感じていない

問7. 現在、貴事業所では、どのような地球温暖化対策に取り組んでいますか？下表の項目ごとにあてはまる番号を1つ選んでください。

右の選択肢から該当する番号を ○で囲んでください	実施済	今後、実 施予定	実施の 予定なし	分から ない
1. 従業員による省エネ対策の実施(クールビズ・ウォームビズ、空調の適正温度管理など)	1	2	3	4
2. エネルギー使用量の把握	1	2	3	4
3. 照明のLED化	1	2	3	4
4. 空調設備の高効率化	1	2	3	4
5. 断熱改修(窓の二重化、壁・屋根の断熱強化など)	1	2	3	4
6. 高効率な省エネ設備(生産設備、給湯器など)の導入	1	2	3	4
7. 業務効率化による電力使用量の削減	1	2	3	4
8. 太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入	1	2	3	4
9. 蓄電池の導入	1	2	3	4
10. エネルギーマネジメントシステム(BEMS)の導入	1	2	3	4
11. 再生可能エネルギー由来の電力への切り替え	1	2	3	4
12. ハイブリッド車や電気自動車(EV)などのエコカーの導入	1	2	3	4
13. 燃料(ガソリン・軽油など)使用量の削減(エコドライブの推進など)	1	2	3	4
14. 省エネ診断の実施	1	2	3	4
15. 従業員への省エネ教育・研修	1	2	3	4
16. ごみの減量、リサイクル	1	2	3	4
17. ペーパーレス化	1	2	3	4
18. SDGs達成への貢献	1	2	3	4
19. ISO14001、エコアクション21(EA21)の認証取得	1	2	3	4
20. その他( )	1	2	3	4

問8. 地球温暖化対策に取り組むことで、どのような効果を期待していますか？あてはまるもの番号を3つ選んで番号に○をつけてください。(複数回答可)

1. 電気代などコストの削減
2. 企業イメージの向上
3. 従業員の環境意識の向上
4. 金融機関、取引先や顧客からの評価の向上

5. 事業の継続性・リスクマネジメントの強化
6. 新たなビジネス機会の創出
7. 災害時のエネルギー確保
8. その他( )
9. 特に期待する効果はない

### 3. 2050 年カーボンニュートラルへの認識と課題について

問9. 「2050 年カーボンニュートラル」という目標をご存じですか?(温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする目標です) 1つ選んで番号に○をつけてください。

1. よく知っている	2. 聞いたことはあるが、内容はよく知らない
3. 知らない	4. その他( )

問10. 貴事業所にとって、2050 年カーボンニュートラルの達成は、どのような意味を持つと思いますか?1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 非常に重要だと考えている	2. ある程度重要だと考えている
3. あまり重要だとは思わない	4. 全く重要だとは思わない
5. わからない	

問11. 貴事業所が地球温暖化対策やカーボンニュートラルに取り組む上で課題は何ですか?あてはまるものすべてを選んで番号に○をつけてください。(複数回答可)

1. 初期投資費用が高い、回収までに時間がかかる
2. 効果が見えにくい
3. 情報が不足している(どのような対策があるか、どこに相談すればよいかなど)
4. 専門的な知識やノウハウがない
5. 人材が不足している
6. 具体的な目標設定が難しい
7. 国や自治体の支援制度がわかりにくい
8. 経営層の理解が得られにくい
9. 従業員の意識が低い
10. その他( )
11. 特に課題はない

#### 4. 播磨町への期待について

問12. 播磨町に、地球温暖化対策やカーボンニュートラル推進のために、どのような支援や情報提供を期待しますか？あてはまるものすべてを選んで番号に○をつけてください。（複数回答可）

1. 補助金・助成金の情報提供や拡充
2. 専門家による相談窓口の設置
3. 成功事例の紹介や情報交換の場の提供
4. セミナーや勉強会の開催
5. 地球温暖化対策に関する技術情報の提供
6. 再生可能エネルギー導入に関する情報提供
7. 企業の取組を評価・公表する制度
8. その他( )
9. 特に期待することはない

問13. 播磨町がカーボンニュートラルを達成するために、特に力を入れるべきだと思う分野は何ですか？あてはまるものすべてを選んで番号に○をつけてください。（複数回答可）

1. 家庭での省エネ・節電の推進
2. 再生可能エネルギー（太陽光、風力など）の導入拡大
3. 公共交通機関の利用促進や電気自動車（EV）の普及
4. ごみの減量化・リサイクルの推進
5. 緑化の推進
6. 企業・事業所の省エネ・CO <sub>2</sub> 削減の推進
7. 公共施設の省エネ・CO <sub>2</sub> 削減の推進
8. 環境教育・啓発活動の強化
9. 町全体での省エネの促進、再生可能エネルギーの利用
10. その他( )

## 5. 地球温暖化対策やカーボンニュートラルに関するご意見・ご提案

問14. 地球温暖化対策やカーボンニュートラルに関して、播磨町において事業者として、何かご意見・ご提案があればご自由にご記入ください。

（記入用紙）

## 6. 町内事業者との意見交換会について

事業者の皆様からのご意見を伺い、活発な議論を通じて、町の脱炭素施策についての新たな視点を得ることを目的として、町内事業者との意見交換会を開催します。

参加をご希望される方は、事業者名・出席（予定）者、連絡先について、以下のアドレス又はお電話にてご連絡ください。

開催日時：令和7年9月24日（水）14:00～16:00

場所：播磨町中央公民館2階 第2研修室

※2回目は11月下旬に予定しています。2回ともご参加ください。

議題：  
第1回・計画策定の概要、計画内容（CO2排出状況、将来推計）、事業者の取組状況  
第2回・CO2削減目標、再エネ導入目標、取組施策、連携・協働

連絡先：播磨町産業環境課 メール [sangyo@town.harima.lg.jp](mailto:sangyo@town.harima.lg.jp)

電話 079-435-2721

アンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。

アンケート調査票を同封の返信用封筒に入れていただき、8月22日（金）までに、  
ポストに投函ください。